観りをもし食べ物の「もったいない」

横浜市の家庭から出る生ごみ(年間約20万トン)の中には、たくさんの食品が燃やすごみとして出されていて、青葉区は、このような「食品ロス*」が横浜市の中でも多い傾向にあるんだよ。

「ヨコハマ3R夢」マスコット

集積場所4か所から1回の収集で 回収した「手つかず食品」だよ。

もったいない~!!



- 買い過ぎて食べきれなかった手つかず食品
- 作りすぎてしまった**料理の食べのこし**
- 野菜の皮を厚くむき過ぎた**過剰除去**

など、食べられるのに廃棄されてしまう食品だよ。

ES S

青葉区マスコットキャラクター 「なしかちゃん」 横浜市でごみとして出されている「手つかず食品」は、1人あたり(赤ちゃんからお年寄りまで)1年間で約5キロといわれているよ。金額にすると、約4,000円分にもなるんだよ。4人家族では、年間約20,000円分!!これは、もったいないね!

● 必要な分だけ買い物しよう

- 食材は無駄なく使い切ろう
- 料理は残さず食べよう
- 賞味期限と消費期限を正しく理解しよう

賞味期限

おいしく食べることができる期限 (比較的保存がきく食べ物)

※賞味期限を過ぎたからといって、 すぐに食べられないということではありません。

消費期限

過ぎたら食べない方が良い期限 (長くは保存がきかない食べ物)

(出典) 農林水産省ホームページの記載内容を一部加工

GSO のその先へ ヨコハマ 3 R 夢i スリング

【お問合せ】青葉区資源化推進担当 電話:978-2299 資源循環局青葉事務所 電話:975-0025

「ぬらさず。乾燥。ひとしぼり」でお悩み解決!

生ごみの約80%は水分と言われています。ひと手間でごみ減量化と環境負荷を軽減できる 「水切り」は、ごみのお悩み解決の切り札です!

こんなお悩みありませんか?



生ごみのにおい、 何とかならないの?





嫌なにおいを軽減 することができます。





ごみが軽くなり、 ごみ出しもラクラク♪





地球環境のために、 何かできないかな・・



ごみ焼却場の焼却効率があがり、 発電量が UP!

自分にあった方法を 見つけることが 長続きのコツだよ!



が切りのひと

水にぬらさない

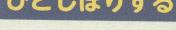
調理時の野菜の皮などは水にぬらさず、 ざるや新聞紙に入れて直接捨てましょう。

乾燥させる

・お茶がらやティーバッグなどは、 しぼって置いておくだけで乾きます。

ひとしぼりする

・ビニール袋で生ごみをつかんでしぼると、 手を汚さずそのまま捨てられます。





~わたしの本を だれかの本に~

「あおば区民文庫ボックス」に、本をお持ちください!

青葉区では「あおば区民文庫ボックス」に提供いただいた本を、区役所 1 階の 「あおば区民文庫サロン」で来庁者の皆様にご覧いただいたり、必要とする人に リユース本としてお持ち帰りいただいています。

- たくさんの本をお持ちいただく際は、区役所4階74番窓口(資源化推進担当) へ直接お越しください。
- 一部の本は、山内図書館等に寄贈させていただく場合がございます。

「あおば区民文庫ボックス」設置施設

区内4か所(青葉区役所、美しが丘西・奈良・若草台地区センター)

~「あおば区民文庫ボックス」で読書推進と紙資源の有効活用をしましょう!

G30 のその先へ ヨコハマ }